# オブジェクト指向プログラミング 及び演習2

第10回 GitHubアカウントの作成

# はじめに

- この講義では、バージョン管理ツールである「Git」を使用してプログラムのソースコードを管理する手法を学びます。
- Gitのプラットフォームは、インターネット上で展開されているクラウドサービスの GitHub を使い、複数人での開発を進めます。
- この資料は、まずGitHubアカウント作成の手順について説明いたします。

# 注意事項

- 1. すでにGitHubアカウントをお持ちの方は、この講義のために新規登録する必要はありません。
- 2. アカウント登録の際に、すぐに受信可能なメールアドレスが必要になります。学校のメールアドレスで構いませんので、すぐに受信可能な状態にしておきましょう。
- 3. Git及びGitHubのリポジトリの操作には、Webから操作する方法に加えて GitHub Desktop というアプリを使用します。
  - ○他のツールの使用は、操作できるのであれば問題ありません。しかし、他のツールでの操作説明はありません。

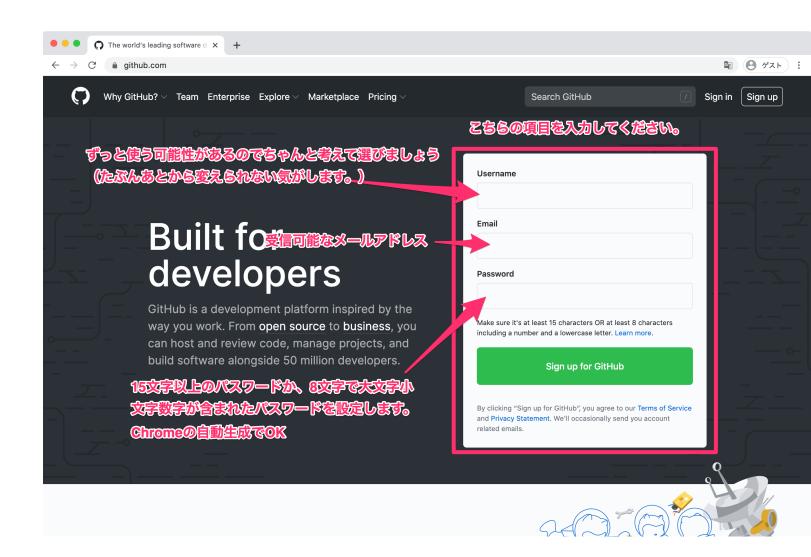
## GitHubを使うにあたっての諸注意

- GitHubは、インターネット上に展開されるグローバルなサービスです。
- 作成したプログラムに関して、非公開でバージョン管理もできますが、基本的にはインターネット上に公開してよい情報のみを載せましょう。
- 特に、他のクラウドサービスへのログイン情報や、個人情報などは アップロードしないようにしましょう。

# アカウント作成

GitHub

https://github.com/にアクセスし、右の画像を参考に項目入力後、サインアップボタンを押します。





**GitHub** 

A I. . . . .

#### Create your account

**GitHub** 

Join GitHub

Verify your account

このパズルを解いて、だ在の人物であることを証明
(ださい。

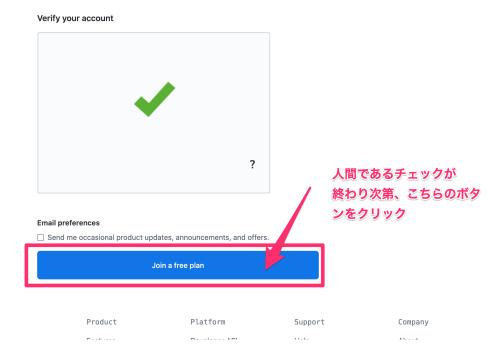
検証開始

Product Platform Support Company

Daniel and ADI

#### Create your account

Join GitHub

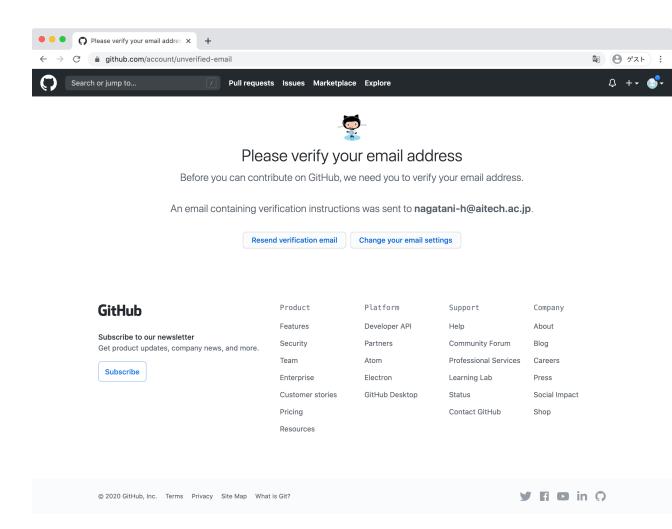


### アンケートに答える

- What kind of work do you do, mainly?(主にどんな職業ですか)
- How much programming experience do you have? (プログラミング経験はどれだけありますか)
- What do you plan to use GitHub for?
   (GitHubを何に使う予定ですか)
  - 「Learn to code」「Learn Git and GitHub」「School work and student project」あたりを選んでおけば良さそう。

# 登録メールアドレスの 確認

登録したメールアドレスに、 アカウント作成の確認メール が届いているずです。 メールに記載のあるリント クリックして、アカウント 作成を完了しましょう。



## 作成したGitHubアカウントについて

今後も研究活動や就職活動に、今回作成したGitHubアカウントを活用する場合があります。登録したユーザー名や、メールアドレスは忘れないようにメモしておきましょう。

この講義で作成するプログラムや、今後個人で作成するプログラムも GitHubを有効活用できると良いです。

# GitHub Desktopのインストール

GitHub上のソースコードと、ローカルに保存されているソースコード 双方を管理するソフトウェアである、 GitHub Desktop をダウンロード、インストールします。

https://desktop.github.com/

上記URLより Download for MacOS ボタンを押し、ダウンロードしたファイルからインストールしてください。

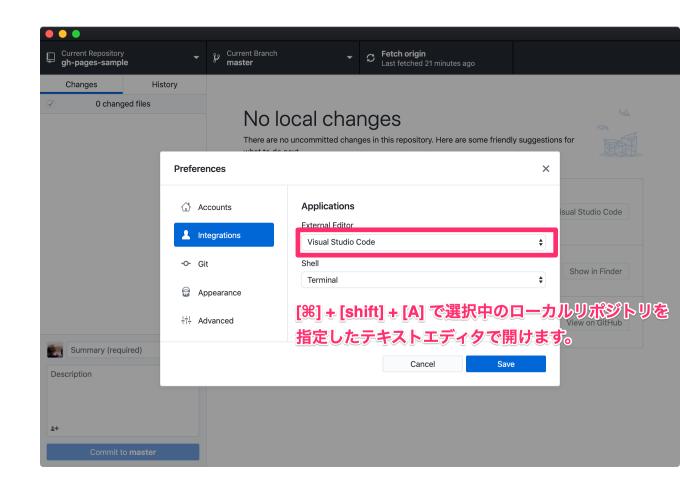
なお、このアプリでなくてもGit,GitHubの使い方が分かっていて、操 作に不安がないのであれば他のアプリでも問題ありません。

#### GitHub Desktopの初期設定

初回起動時に、GitHubアカウントでのログインをするよう 促されます。画面の指示に従ってログインしてください。

ログイン後、メニューバーの [GitHub

Desktop]→[Preferense]より、 外部のテキストエディタを VSCodeなどで指定しておくと 便利です。



### GitHub Desktopについて

この講義において、以下の内容をこのツールを使って進めます。

- GitHubからのファイル取得(Pull)
- ファイルアップロード(Commit,Push)
- チーム開発時のPull Requestの作成
- 複数作業におけるコンフリクト発生時のRebase

GitHub上での開発作業のほとんどが、このツールで完結しますが、場合によっては、GitHubのWebインターフェースを用いることもあります。